

2006年度の活動報告と2007年度の活動予定

2007年3月17日

産学連携分科会 オーガナイザー

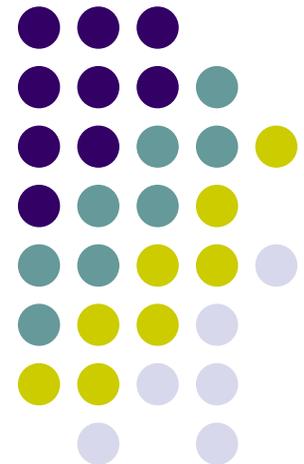
長壁健

鈴木睦昭

杉浦美紀彦

林聖子

矢上清乃

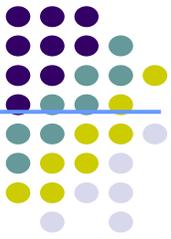


2005年度の活動報告(開催内容一覧)

=全体セッションの時間帯で開催



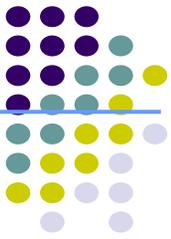
| 月 | 開催内容 | ゲスト (招聘する場合) | カテゴリー | | 担当 Organizer |
|-----|---|---|-------|---|-----------------|
| 4月 | 「地域産学連携による大学発ベンチャーなどの経営人材の育成について」 | 土井尚人 氏 株式会社ヒューマン・キャピタル・マネジメント 代表取締役社長 | 産 | <ul style="list-style-type: none"> ●インキュベーション ●経営人材育成 | 林 |
| 5月 | 「VCから見た次世代の産学連携」 | 松田一敬 氏 北海道ベンチャーキャピタル 代表取締役社長 若林拓朗 氏 先端科学技術エンタープライズ 代表取締役社長 往西裕之 氏 テクノロジーシードインキュベーション株式会社 代表取締役 | 産 | <ul style="list-style-type: none"> ●ベンチャーキャピタル | 林 |
| 7月 | 「大学特許業務の問題とその改善点」 | 吉田哲 氏 奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究調査センター 特任助教授 | 学 | <ul style="list-style-type: none"> ●大学知財本部 | 鈴木 |
| 10月 | 大学/TLOと製薬企業とのアライアンスの現状と課題 | 平手純司 氏 ファイザー株式会社中央研究所 研究連携戦略部長 | 産 | <ul style="list-style-type: none"> ●企業の中央研究所 | 鈴木 |
| 11月 | 「企業・海外経験等多彩なキャリアパスの公設試研究員が期待する地域産業振興と産学官連携」 | 千代窪毅 氏 宮城県産業技術総合センター材料開発・分析技術部 機能材料開発班 研究員 | 官 | <ul style="list-style-type: none"> ●公設試 | 林 |
| 12月 | 「バイオメディカル分野における産学連携コーディネーション～神戸医療産業都市構想の活動をとおして～」 | 矢野良治 氏 先端医療振興財団 神戸地域知的クラスター創成事業 科学技術コーディネータ (副研究統括兼任) | 官 | <ul style="list-style-type: none"> ●コーディネーター ●バイオ | 林 |
| 1月 | 「若手産学連携人材が活躍する産学連携の現場」 | 鈴木基子 氏 キャンパスクリエイト 山本英樹 氏 九州大学 知的財産本部 | 産 | <ul style="list-style-type: none"> ●NEDOフェロー | 鈴木 |
| 2月 | 「特許保護と明細書との関係」 | 立石琢也 氏 アーウェル国際特許事務所代表 | 産 | <ul style="list-style-type: none"> ●特許事務所 | 長壁 |



- **スピーカー:立石 琢也 氏**
アーヴェル国際特許事務所 代表弁理士
- **演題:「特許保護と明細書の関係」**
- **企画趣旨:使える明細書ってどういうの?**
- **ご講演内容**
 - 特許保護の実例
 - 明細書の実例
 - 明細書についての考え方

使えるか使えないかは結果論であって、明細書にはできるだけ情報を盛り込む。

2006年度の活動報告 ~ 7月 ~



- **スピーカー: 吉田 哲 氏**
奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター
特任助教授(当時)
現職: [Posz Law Group, PLC.](#)

- **演題: 「大学特許業務の問題とその改善点」**

- **ご講演内容**

- 明細書のチェック事項**

- ・技術のバリエーションの理由
- ・従属クレームの構成

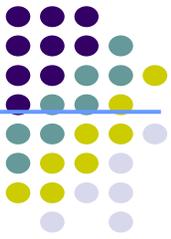
- 海外業務の円滑化のために**

- ・従属クレームを活用した海外業務の簡略化
- ・重要な業務への集中

- 技術マーケティング**

- ・通常のマーケティングから学ぶことが多い

不実施補償の是非



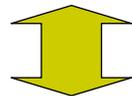
- **スピーカー:**
- **ファイザー中央研究所 研究連携戦略部 平手純司部長**

- **演題:**
大学/TLOと製薬企業とのアライアンスの現状と課題

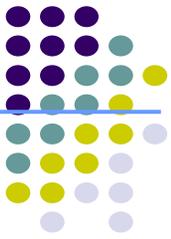
- **ファイザー社の紹介**
- **欧米・日本における大学・企業とのアライアンス**
- **研究契約書とMTA**
- **NIHリサーチツールデータベースの紹介**

討論:

大学の研究者: 自分の研究成果を高く売りたい



企業側: 特許よりも必要なのは非独占のリサーチツール



- **スピーカー: 鈴木 基子 氏**

株式会社 キャンパスクリエイト(電気通信大学TLO) NEDOフェロー

- **山本 英樹 氏**

九州大学知的財産本部NEDOフェロー

- **演題:**

- **ご講演内容**

- **鈴木 基子 氏**

- NEDOフェローの紹介
- 自分がどのような仕事をさせていただいているか?
- 産学官連携の進め
- 日々考えていること

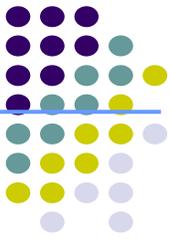
- **山本 英樹 氏**

- 大学時代、商社での経験
- 技術移転活動においてこころがけていること
- (発明の理解、出口のイメージ、相手の意図を捉える)
- 日々勉強
- 自分の将来像



産学連携を魅力ある仕事に!

- ・産学連携を行なうには高い能力が必要
- ・人が重要
- ・優秀な人材が集まる場に



• **スピーカー: 土井尚人 氏**
株式会社ヒューマン・キャピタル・マネジメント

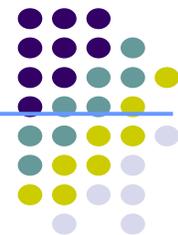
演題: 「地域産学連携による大学発ベンチャーなどの経営人材の育成について」
ご講演内容

インキュベーション活動

- ・あるべき姿の明確化と現状の把握
- ・「事業」として成功するための「経営技術」
- ・必要な人材の目利き
- ・経営者の資質の目利き
- ・IMに重要なコミュニケーション能力
- ・鳥居型の協力体制
- ・スキルエンジェル

経営人材の育成

- ・社会人大学院
- ・地域大学の素晴らしさ



- **スピーカー:**
 - 松田一敬 氏** 北海道ベンチャーキャピタル 代表取締役社長
 - 若林拓朗 氏** 先端科学技術エンタープライズ 代表取締役社長
 - 徃西裕之 氏** テクノロジーシードインキュベーション株式会社
代表取締役

パネル演題:「VCから見た次世代の産学連携」

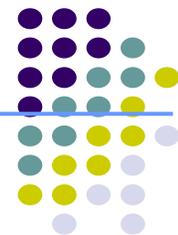
内容

スピーカー各社VCの紹介

VCから見た産学連携の課題

- ・産学官それぞれに感じる課題
- ・業種や地域性

次世代の産学連携への期待

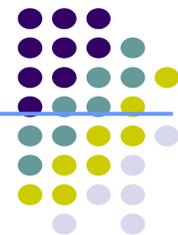


- **スピーカー: 千代窪 毅 氏**
宮城県産業技術総合センター

演題: 「公設試研究員から見た地域産業振興と産学官連携」

ご講演内容

- センター紹介
- 商品化設計支援
- ワンストップ機能の拡充: 技術支援と知財支援
- ・基板技術高度化支援センター
- 政策との連動性
- 産学官連携
- ・公設試の変遷と新しい産学官連携の流れ
- ・キーパーソン・ネットワーク
- 地域産業振興
- ・公設試研究員のキャリアパス
- ・これからの産業振興
- ・産業振興すること



● **スピーカー：矢野良治 氏**

**先端医療振興財団 神戸地域知的クラスター創成事業 科学技術コーディネータ
(副研究統括兼任)**

演題：「バイオメディカル分野における産学連携コーディネーション～神戸医療産業都市構想の活動をとおして～」

ご講演内容

概要、内容、構想の背景

中核施設の機能

医療産業都市構想における主要研究テーマ

神戸地域におけるクラスター形成の推進体制

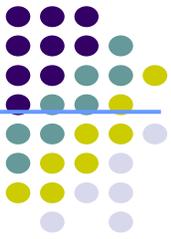
産学官共同研究、実用化研究

神戸ライフサイエンスIPファンド

神戸バイオ・メディカルファンド

現在の産学連携スキームと問題点

神戸地域の将来システム



- **開催方針案**

業務に役立てるよう、現場に根ざした人の講演を聞く

- **講演テーマ案** (1年を通して、ストーリー性を構築したい)

- 産学連携トピックス
- 現場に役に立つスキルアップシリーズ
- 事例) ・技術移転先発掘ノウハウ(ストーリー性を持った探索)
 - ・企業ニーズに適した産学連携先の大学教員の見つけ方
 - ・産学連携や技術移転における収益性の検討 他
- 産学連携に対する期待と現状、そして今後の展望、などなど



分科会で
検討中

- **分科会開催時間**

- 17:00 ~ 18:30